

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	秘書広報課	事業No.	7
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	S25	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			飯田市情報化基本計画2013	
				飯田市政財政改革大綱	
				第5次飯田市男女共同参画計画	
法令・例規等					
事業目的	対象	全市民			
	意図	市政に関する情報をわかりやすく提供するとともに、広聴活動を通じて様々な市民ニーズの把握に努めます。			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)		
	・広報いいだが、長野県市町村広報コンクールの「広報紙市の部」で奨励賞を受賞しました（広報いいだ5月1日号）。 ・テレビ広報が、長野県市町村広報コンクールの広報映像の部で最優秀賞を受賞しました（テレビ広報10月「協働～住民主体のまちづくり～」）。 ・月2回の定例記者会見の開催、担当課のプレスリリース内容をわかりやすいものに修正するなど、マスコミとの円滑な連絡の調整に努めました。 ・市民の意識に関する基礎世論調査の回収数向上のため、設問の調整や回答方法を検討し、回答期間を延長して実施しました。		広報いいだ発行事業					16,678	
			テレビ広報制作事業					7,319	
			いいだFM広報番組制作事業					16,521	
			音声告知放送事業					9,025	
			市民意識調査					572	
			その他の経費					4,676	
活動指標		指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
				計画	実績	計画	実績		
		広報いいだ1日号の発行	部/月	35,600	34,400	34,400	34,100	34,100	33,600
		広報いいだ15日号の発行	部/月	34,700	33,600	33,600	33,300	33,300	32,800
		テレビ広報の制作	回/年	10	10	10	10	10	9
		ラジオ広報の制作(かざこし歳時記)	回/週	8	8	8	8	8	8
		市民意識調査回収率	%	50	44.2	50	45.3	50	41.4
1年度決算(千円)	予算額	55,151	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額	54,791	(そ) 諸収入						
	財源の状況	国庫支出金	0						
		県支出金	0						
		地方債	0						
		その他	1,347						
一般財源	53,444								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	2	10	1	21,650	21,354	広報広聴費
2	1	2	1	2	10	2	32,900	32,865	広報番組制作放送委託費
3	1	2	1	2	10	3	601	572	市民意識調査事業費
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識		・広報すべき内容が正しくかつ効果的に伝わるための取組を継続する必要があります。 ・広報内容をより浸透させるため、市が持つ媒体からの効果的かつ効率的な情報発信に努めるとともに、各種マスメディアとの連携を図る必要があります。 ・広聴をはじめ様々な情報収集を通じ、市民の知りたい情報を市民目線で提供できるように努めます。							
上記の課題解決のための有効策		・項目や文言の検討、イラストや写真の効果的な配置など、情報の受け取り手を第一に考えた広報作成に取り組みます。 ・広報いいだと連動した内容を各種放送番組のテーマに設定する取組の継続、報道機関との連携を図ります。 ・市からの情報発信を身近に感じてもらうため、SNSなど様々な媒体を用いたタイムリーな話題提供に取り組みます。							
次年度に向けての取り組み		・紙面のレイアウトや編集作業、ソフトウェア操作等に高い専門性が必要となる広報紙作成において、人事異動等の影響で成果品のレベルが落ちることが無いよう、確かな編集技術の引継ぎ、項目や内容の基本形づくりなどに取り組みます。 ・最新技術を活用した将来の情報発信について、地元メディアとの情報交換の場を設定します。							